

Cisco Jabber for Android 12.0.x リリースノート

初版 : 2018 年 3 月 29 日

最終更新 : 2018 年 5 月 8 日

はじめに

別の記述がない限り、メンテナンス リリースには、前リリースの機能、要件、制限、バグ フィックスの情報が含まれます。

項目には、パッチやホット フィックスの更新は含まれません。

Cisco Jabber をインストールする前に、このリリースノートをレビューして、システムに影響を与える可能性がある問題についての情報を確認することを推奨します。

ビルド番号

リリース	ビルド番号
12.1(1)	12.1.1.269816
12.1	12.1.0.266498

Cisco Jabber for Android 12.0.1 の新機能

- **Cisco Jabber** での安定性の向上 : このリリースでは、いくつかの既知の問題を修正しています。このリリースで修正された警告のリストについては、「リリース 12.0.1 の解決済みの警告」の項を参照してください。
- **カスタム HTML タブ** を作成する場合、カスタム html タブを作成すると、そのウェブサイトのデフォルトアイコンが [カスタム (custom)] タブに表示されます。

Cisco Jabber for Android 12.0 の新機能

テレフォニー

- **連絡先を使用する電話モードの展開** : ユーザのプレゼンスを有効にするオプションとともに、連絡先を使用する電話のみモードで Cisco Jabber を展開できるようになりました。詳

細については、*Cisco Jabber 12.0* のプランニング ガイドの導入シナリオの章を参照してください。

- **シングルナンバー リーチをオンまたはオフにする**：ユーザは、Cisco Jabber の設定メニューから、使用可能なシングルナンバー リーチの宛先を選択することができます。詳細については、*Cisco Jabber 12.0* の機能構成ガイドのシングルナンバー リーチのセクションを参照してください。
- **Cisco Jabber コールのミュート**：**MuteAudioByDefault** パラメータを使用して、ユーザのマイクが Cisco Jabber のコールで自動的にミュートされるように設定できます。詳細については、*Cisco Jabber 12.0* のパラメータ リファレンス ガイド [英語] を参照してください。ユーザは、この設定を Cisco Jabber で変更できます。
- **着信コールを無視する**：ボイスメールのセットアップがないユーザが、着信コールの無視を選択できるようになりました。詳細については、*Cisco Jabber 12.0* の機能構成ガイドのボイスメールを使用しないユーザにコールを無視させるのセクションを参照してください。
- **Dual Tone MultiFrequency (DTMF; デュアル トーン多重周波数) のサポート強化**：ユーザが、Jabber がコールしているシステムでサポートされていない DTMF 信号を入力した場合、Jabber はユーザの DTMF 入力を無視します。Cisco Jabber は、コール中の DTMF 信号 0-9、#、*、A~D をサポートしています。詳細は、*Cisco Jabber 12.0* オンプレミス展開から *DTMS* サポートセクションを参照してください。

チャットおよびプレゼンス

- **Android 自動サポート**：Cisco Jabber のチャット通知を Android 自動で確認できます。Android デバイスの OS バージョンが 5.0 以降であることを確認します。Play ストアから Android Auto をダウンロードしてインストールします。Android デバイスを自動車のコンソールに接続し、Cisco Jabber チャットの通知が表示されるように Android の自動起動を開始します。Android Auto では、Cisco Jabber メッセージの再生と、それらへの返信が可能です。
- **新しいアニメーション顔文字**：12 個のアニメーション顔文字が追加されています。
- **Cisco Jabber のパスワードをリセット**—Cisco Webex Messenger 非 SSO ユーザは **インスタント メッセージ** 画面のパスワード忘れリンクを使用して Jabber アカウントパスワードをリセットできます。

Administrator

- **Cisco Jabber ボット**：Cisco Devnet を利用して、ユーザの XMPP チャット ボットを作成する Jabber ボット SDK を入手できます。ボットがデスクトップクライアントにある場合、そのボットは、Cisco Jabber for Android の連絡先リストと自動的に同期されます。Cisco Jabber for Android では、ボットとのテキスト形式のメッセージのみがサポートされています。

詳細については、*Cisco Jabber 12.0* の機能設定ガイドのボットのセクションを参照してください。

- **ユーザプロファイルのモバイルおよびリモートアクセスポリシーの定義**: 社内ネットワークの外部で仕事するユーザの Cisco Unified Communications Manager に MRA アクセスポリシーを追加して、Cisco Jabber でアクセス可能なサービスを制御できます。組織内のユーザに異なる MRA アクセスポリシーを割り当てることができます。詳細については、*Cisco Jabber 12.0* のオンプレミス導入のユーザプロファイルのモバイルおよびリモートアクセスポリシーの定義セクションを参照してください。
- **カスタムタブを介した Web ページへのアクセス**: 内部属性に true または false 値を使用することにより、Web ページをネットワークの内部または外部のページとして設定できます。詳細については、*Cisco Jabber 12.0* の機能構成ガイドのカスタム組み込みタブの定義セクション、および *Cisco Jabber 12.0* のプランニングガイドのサポート サービスセクションを参照してください。

セキュリティ

- **ワイヤレスロケーションのモニタリング**: これにより、社内ネットワークにアクセスしている Cisco Jabber ユーザの物理的な場所を判断することができます。この位置情報は、Cisco Unified Communications Manager に保存され、Cisco Emergency Responder などの統合アプリケーションが、緊急通報した Cisco Jabber ユーザの物理的な場所を判断するのに役立ちます。詳細については、*Cisco Jabber 12.0* の機能構成ガイドのワイヤレスユーザの場所のモニタリングセクションを参照してください。
- **指紋認証を使用して Cisco jabber にログインする**: 電話機のロックを解除するのに使用したのと同じ指紋認識テクノロジーを使用して、Cisco jabber に安全にログインできます。詳細については、*Cisco Jabber 12.0* の機能設定ガイドから 顔または顔を使用した認証セクションを参照してください。
- **Server Name Indication (SNI)**: Cisco Jabber では、マルチテナントのホステッドコラボレーションソリューションによる MRA の導入で SNI がサポートされています。詳細については、*Cisco Jabber 12.0* のプランニングガイドのマルチテナントホステッドコラボレーションソリューションの *Server Name Indication* のサポートセクションを参照してください。

UI の機能拡張

- **ビジュアルリフレッシュ**: Cisco Jabber for Android のルックアンドフィールが更新されました。アプリを理解するのに役立つメッセージがいくつか用意されています。
- **新しい Android OS** - Cisco Jabber for Android は Android Oreo をサポートしています。
- **Android 7.1 以降のクイックショートカット**: Cisco Jabber では、ショートカットアイコンを使用してチャット、ボイスメール、または通話サービスにすばやくアクセスできます。Cisco Jabber アイコンを押してショートカットアイコンを表示します。
- **ファイルを共有するためのアクセス許可を設定する**: Cisco Jabber は、通知を表示してストレージにアクセスします。ユーザがアクセスを許可しない場合、Cisco Jabber チャットを介してファイルを送信することはできません。Cisco Jabber を再インストールして、Cisco

Jabber チャットを介してファイルを送信するために記憶域へのアクセスを許可する必要があります。

- **連絡先通知:** Cisco Jabber の同じグループに連絡先を 2 回追加すると、連絡先がグループに存在することを通知するメッセージが表示されます。
- **ボイスメッセージ -** 当社はボイスメッセージをボイスメールに名前変更しました。Cisco Jabber の会議の後に移動しました。
- **Samsung Dex のサポート:** Cisco Jabber for Android 12.0 は、samsung S8、S8 Plus、およびメモ 8 で samsung dex をサポートしています。
- 次の最新の Android デバイスのサポートが追加されています。
 - Huawei: P10、P10 Plus、Nova
 - Redmi: メモ 4 倍速
 - Motorola: Moto G4
 - LG: G6
 - Xiaomi: Mi 5S、Mi 6
 - Smartisan: M1L

要件

ソフトウェア要件

サービス

以下のサービスをサポートする場合、Android フォンでは COP ファイル cmterm-android-install-151020.k3.cop.sgn をインストールし、Android タブレットでは COP ファイル cmterm-jabbertablet-install-151020.k3.cop.sgn をインストールします。

- 固定電話（混合モードセキュリティ）：Cisco Unified Communications Manager リリース 9.1(2) 以降。
- 共有回線およびDvOでのグレースフルレジストレーション：Cisco Unified Communications Manager リリース 10.5(1) 以降。
- グループ構成（Cisco サポートフィールド）：Cisco Unified Communications Manager リリース 10.5(2) 以降。



(注) Cisco Unified Communications Manager 11.5.1 以降、Cisco Unified Communications Manager ソフトウェアと一緒に COP ファイルがインストールされるため、COP ファイルを個別にインストールする必要はありません。

サーバ要件

このリリースでの Cisco Jabber for Android のサーバ要件を次に示します。

サービス	ソフトウェア要件	サポートされるバージョン
IM と Presence	Cisco Unified Communications Manager IM and Presence Service	10.5 (2) 以降
	Cisco Webex Messenger	
テレフォニー	Cisco Unified Communications Manager	10.5 (2) 以降。
	Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony	8.5 以降
連絡先の検索	Cisco Webex Messenger	
	Microsoft Active Directory	2008 R2 以降
	OpenLDAP	2.4 以降
	Cisco Unified Communications Manager User Data Service (UDS)	10.5 (2) 以降
ボイスメール	Cisco Unity Connection	10.5 以降
会議	Cisco Meeting Server (CMS)	2.2 以降
	Cisco TelePresence Server	3.1 以降
	Cisco TelePresence MCU	4.3 以降
	Cisco ISR PVDM3	* Cisco Unified Communications Manager 9.1(2) 以降
	クラウド CMR	コラボレーション会議室対応 Cisco Webex Meetings Server
	Cisco Webex Meetings Server	2.8 以降
	Cisco Webex Meetings	WBS31 以降
リモート アクセス	Cisco Adaptive Security Appliance	8.4(1) 以降
	Cisco Jabber for Android にのみ適用。	
	Cisco AnyConnect Secure Mobility Client	Play Store の最新バージョン
	Cisco Expressway C	X8.1.1
	Cisco Expressway E	X8.1.1

アクセシビリティ

スクリーンリーダーとアシスティブ タッチ

Cisco Jabber for Android でスクリーンリーダーを使用できます。また、アプリの操作を補助するために Assistive Touch を使用できます。Cisco Jabber for Android は Google TalkBack スクリーンリーダーアプリと互換性があります。このアプリにより、Expore by Touch を使用して Cisco Jabber for Android をナビゲートできます。

デバイスの要件

Android デバイスの OS、CPU、およびディスプレイの最小要件は次のとおりです。

- Android オペレーティング システム : 4.4 以降
- CPU : 1.5 GHz デュアルコア、1.2 GHz クワッドコア以上 (クワッドコアを推奨)。
- ディスプレイ : 双方向ビデオの場合は、最小ディスプレイ解像度要件が 480 X 800 です。IM 専用の場合、最小のディスプレイ解像度要件は 320 X 480 以上です。

Cisco Jabber for Android は、Intel チップセットをベースにしている Android デバイスおよび Tegra 2 チップセットを搭載した Android デバイスではサポートされていません。

Android カーネルの問題により、一部の Android デバイスでは Cisco Jabber を Cisco Unified Communications Manager に登録できません。この問題が発生した場合は、トラブルシューティングの記事を参照してください。

サポートされるデバイス数

Cisco Jabber for Android は、ハードウェアの最小要件を満たしているすべての Samsung デバイスでフル UC モードをサポートしています。最小のハードウェア要件については、「デバイスの要件」を参照してください。

Cisco Jabber for Android は、OS のバージョンごとに以下のデバイスをサポートしています。

表 1: サポートされるデバイス

デバイス	デバイスモデル	オペレーティングシステム	注
BlackBerry	Priv	Android OS 5.1 以降	BlackBerry Priv デバイスの制限 : Jabber が最近表示したアプリケーションリストから削除され、デバイスがしばらくアイドル状態になると、Jabber は非アクティブになります。

デバイス	デバイスモデル	オペレーティングシステム	注
Fujitsu	ARROWS M305	Android OS 4.4.2 以降	
	Arrows M357	Android OS 6.0.1 以降	
	Arrows M555	Android OS 4.4.2 以降	
Google Nexus	4	Android OS 5.1.1 以降	
	5	Android OS 4.4 以降	
	5X	Android OS 6.0 以降	
	[6]	Android OS 5.0.2 以降	
	6P	Android OS 6.0 以降	Android OS バージョン 6.x または 7.0 を搭載した Google Nexus 6P デバイスを所有している場合は、管理者に連絡して、Jabber 電話サービスをセキュア電話サービスとして設定する必要があります。設定しないと、デバイスが応答しない可能性があります。ただし、Android OS のバージョンが 7.1 以降の場合は、アクションは不要です。
	7	Android OS 4.4 以降	
	9	Android OS 5.0.2 以降	
	[10]	Android OS 4.4 以降	
	Pixel	Android OS 7.0 以降	
	ピクセル C	Android OS 6.0 以降	
	Pixel XL	Android OS 7.0 以降	
	Pixel 2	Android OS 8.0 以降	Jabber 通話中に、ユーザが音声をモバイルデバイスからヘッドセットに切り替えると、数秒間音声に問題が生じる場合があります。
	Pixel 2 XL	Android OS 8.0 以降	Jabber 通話中に、ユーザが音声をモバイルデバイスからヘッドセットに切り替えると、数秒間音声に問題が生じる場合があります。

デバイス	デバイスモデル	オペレーティングシステム	注
Honeywell Dolphin	CT50	Android OS 4.4.4 以降	
HTC	10	Android 6.0 or later	
	A9	Android 6.0 or later	
	E9 PLUS	Android OS 5.0.2 以降	
	M7	Android OS 4.4.2 以降	
	M8	Android OS 4.4 以降	
	M9	Android OS 5.0 以降	
	One Max	Android OS 4.4 以降	
	X9	Android OS 6.0 以降	

デバイス	デバイスモデル	オペレーティングシステム	注
Huawei	G6	Android OS 4.4 以降	<ul style="list-style-type: none"> • Huawei デバイスでは電力消費が多いため Jabber は非アクティブになるという制限があります。 • Android OS 7 以降を搭載した Huawei デバイスでは、Jabber 用のアプリロックを有効にして、お使いのデバイスによって終了されないようにすることができます。OS 8.x を使用しているデバイスの場合、["バックグラウンドで実行する"] app info を有効にする必要があります。
	Honor 7	Android OS 5.0 以降	
	M2	Android OS 5.0 以降	
	Mate 7	Android OS 4.4 以降	
	Mate 8	Android OS 6.0 以降	
	Mate 9	Android OS 6.0 以降	
	Nova	Android OS 7.0 以降	
	Mate 10	Android OS 8.0 以降	
	Mate 10 Pro	Android OS 8.0 以降	
	P8	Android OS 4.4.4 以降	
	P9	Android OS 6.0 以降	
	P10	Android OS 7.0 以降	
	P10 Plus	Android OS 7.0 以降	

デバイス	デバイスモデル	オペレーティングシステム	注
LG	G2	Android OS 4.4 以降	
	G3	Android OS 4.4 以降	
	G4	Android OS 5.1 以降	
	G5	Android OS 6.0 以降	
	G6	Android OS 7.0 以降	
	Optimus G Pro	Android OS 4.4 以降	
	V10	Android OS 5.0 以降	
Motorola	MC40	Android OS 4.4 以降	Cisco Jabber は、MC40 デバイスの音声モードのみサポートします。Cisco Jabber は、MC40 デバイスからの Cisco Webex Meeting の起動をサポートしません。
	Moto G	Android OS 4.4 以降	
	Moto X	Android OS 5.0 以降	
	Moto Z Droid	Android OS 6.0 以降	
OnePlus	1 つ	Android OS 5.0 以降	
パナソニック	Toughpad FZ-X1	Android OS 4.4 以降	Panasonic Toughpad FZ-X1 デバイスの場合、管理者に連絡して、Jabber 電話サービスをセキュア電話サービスとして設定する必要があります。また、Panasonic Toughpad FZ-X1 デバイスでは、Jabber のリングバック トーンと話中音は 24 kHz で再生されます。

デバイス	デバイスモデル	オペレーティングシステム	注
Samsung	すべて (All)	Android 4.4 以降	<ul style="list-style-type: none"> Android OS 5.x 以降を搭載した Samsung デバイスの場合、Jabber の auto-run オプションを有効にする必要があります。 Android OS 5.x の場合、auto-run オプションは [設定 (Settings)] と [デバイスマネージャ (Device Manager)] の下にあります。 Android OS 6.x 以降の場合、auto-run オプションは [アプリケーションスマネージャ (App Smart Manager)] の下にあります。 カナダ向けの Samsung Galaxy Tab Pro 8.4 (モデル T320UEU1AOC1) では、Jabber の着信コール通知のポップアップ表示が遅れます。 Samsung Xcover 3 では、Wi-Fi 接続を失った場合に、Jabber のネットワークへの再接続が遅れます。
Smartisan	M1L	Android 6.0.1 以降	
Sonim	XP7	Android OS 4.4.4	

デバイス	デバイスモデル	オペレーティングシステム	注
Sony Xperia	M2	Android OS 4.4 以降	
	XZ	Android OS 7.0 以降	
	XZ1	Android OS 8.0 以降	
	Z1	Android OS 4.4 以降	
	Z2	Android OS 4.4.2 以降	
	Z2 tablet	Android OS 4.4.2 以降	
	Z3	Android OS 4.4.2 以降	Android OS 5.0.2 を搭載した Sony Xperia Z3 (モデル SO-01G) の Jabber コールの音声品質は低いです。
	Z3 Tablet Compact	Android OS 4.4.4 以降	
	Z3+/Z4	Android OS 5.0.2 以降	ビデオ コールは Sony Z3+/Z4 には適していません。ビデオ コールのセルフ ビデオを無効にするか、ボイス コールのみを行うことができます。
	Z4 TAB	Android OS 5.0 以降	
	Z5 Premium と Z5	Android OS 5.0.2 以降	
ZR/A	Android OS 4.4 以降	Android OS 6.0 の Sony デバイスは Jabber でボイスメールを再生できないという制限があります。	

デバイス	デバイスモデル	オペレーティングシステム	注
Xiaomi	4C	Android OS 5.1 以降	
	MAX	Android OS 5.1 以降	
	Mi 4	Android OS 4.4 以降	
	Mi 5	Android OS 6.0 以降	
	Mi 5s	Android OS 7.0 以降	
	Mi 6	Android OS 7.0 以降	
	Mi Note	Android OS 4.4.4 以降	
	Mi Note 2	Android OS 7.0 以降	
	Mi Pad	Android OS 4.4.4 以降	
	Mi Pad 2	Android OS 5.1 以降	
	Mi MIX 2	Android OS 8.0 以降	
	Mi A1	Android OS 8.0 以降	
	Redmi 3	Android OS 5.1 以降	
	Redmi Note 3	Android OS 5.1 以降	
	Redmi Note 4X	Android OS 6.0.1 以降	
Zebra	MC67	Android OS 4.4.4 以降	MC67は Jabber のハードウェアの最小要件を満たしていませんが、MC67は Jabber IM 専用モードと音声専用モードをサポートしています。ビデオモードはサポートされません。
	TC70	Android OS 4.4.3 以降	TC70 デバイスには、DHCP で構成されている Wi-Fi ネットワークへの接続の問題が発生することがあります。 TC70 では、[スリープ中でも Wi-Fi をオンのままにする (Keep wifi on during sleep)] が [オフ (Off)] に設定されているため、Jabber を使用するためには、[常にオン (Always On)] に設定する必要があります。

Jabber は Samsung Dex をサポートしています

Cisco Jabber for Android は、Samsung S8、S8 Plus、および Note 8 で Samsung Dex をサポートしています。

Cisco Jabber の以前の Android バージョンのサポート ポリシー

シスコでは、Cisco Jabber for Android の現在の Google Play バージョンをサポートしています。Cisco Jabber の以前の Google Play バージョンは、新しいバージョンが使用可能になると旧式になります。Cisco Jabber のリリースで見つかった不具合は、いずれも現在のバージョンで評価されます。

Android カーネルの問題により、一部の Android デバイスでは Cisco Jabber を Cisco Unified Communications Manager に登録できません。この問題を解決するには、次の手順を試してください。

- Android カーネルをバージョン 3.10 以降にアップグレードします。
- Cisco Unified Communications Manager の設定で、混合モードのセキュリティの使用、セキュア SIP コール シグナリングの有効化、ポート 5061 の使用を設定します。ご使用のリリースで Cisco CTL クライアントを利用して混合モードを設定する方法については、『*Cisco Unified Communications Manager Security Guide*』を参照してください。セキュリティガイドは、Cisco Unified Communications Manager の『[Maintain and Operate Guides](#)』に記載されています。このソリューションは、次のサポート対象デバイスに適用できます。

デバイス モデル	オペレーティング システム
HTC One M7	Android OS 4.4.2 以降
HTC One M8	Android OS 4.4.2 以降
HTC One M9	Android OS 5.0.1 以降
HTC One Max	Android OS 4.4.2 以降
Sony Xperia M2	Android OS 4.4 以降と 3.10.49 より前のカーネルバージョン Sony 製デバイスの Android OS が 5.0.2 以降であり、カーネルバージョンが 3.10.49 以降であれば、非セキュアモードをサポートできます。
Sony Xperia Z1	
Sony Xperia ZR/A	
Sony Xperia Z2	
Sony Xperia Z2 Tablet	
Sony Xperia Z3	
Sony Xperia Z3 Tablet Compact	
Xiaomi Mi4	Android OS 4.4 以降
Xiaomi Mi Note	Android OS 4.4.4 以降

デバイス モデル	オペレーティング システム
Xiaomi Mi Pad	Android OS 4.4.4 以降
Sonim XP7	Android OS 4.4.4 以降
Honeywell Dolphin CT50	Android OS 4.4.4 以降
Panasonic Toughpad FZ-X1	Android OS 4.4 以降

Jabber による Samsung Knox バージョン 2.6 のサポート

Cisco Jabber for Android は次のデバイスで Samsung Knox Version 2.6 をサポートしています。

Samsung Galaxy デバイス モデル	オペレーティング システム
S7	Android OS 6.0.1 以降
S7 Edge	Android OS 6.0.1 以降
S6	Android OS 5.1.1 以降
S6 Edge	Android OS 5.1.1 以降
S6 Edge Plus	Android OS 5.1.1 以降
S5	Android OS 4.4.0 以降
Note 5	Android OS 5.1.1 以降
Note 4	Android OS 4.4.0 以降
Note 10.1 (2014 年版)	Android OS 4.4.0 以降
Note Edge	Android OS 4.4.0 以降
Tab S 8.4 と 10.5	Android OS 4.4.0 以降



(注) Samsung Galaxy A5 は Samsung Knox バージョン 2.8 をサポートしています。

Android Wear のサポート

Cisco Jabber は、Android OS 5.0 以降および Google Play Service 8.3 以降が搭載されているすべての Android Wear デバイスでサポートされています。Cisco Jabber は、次の Android Wear デバイスでテストされています。

- Samsung Gear live
- LG G Watch R

- Sony SmartWatch 3
- LG Watch Urbane
- Moto 360
- Moto 360 (第 2 世代)
- Huawei watch

サポートされている Chromebook モデル

Chromebook に Chrome OS v53 以降が搭載されている必要があります。Cisco Jabber for Android は、Google Play ストアからダウンロードすることができます。

- HP Chromebook 13 G1 Notebook PC
- Google Chromebook Pixel
- Samsung Chromebook Pro

Bluetooth デバイスのサポート

Cisco Jabber for Android はテスト済みの Bluetooth デバイスでサポートされています。他の Bluetooth デバイスは正式にサポートされませんが、それらのデバイスでも Cisco Jabber for Android を使用できる場合があります。

以下の Bluetooth デバイスは、Cisco Jabber for Android でサポートされています。

Bluetooth デバイス	便利な情報
Plantronics Voyager Legend	
Plantronics Voyager Legend UC	
Plantronics Voyager Edge UC	
Plantronics Voyager Edge	
Plantronics PLT Focus	
Plantronics BackBeat 903+	Samsung Galaxy S4 を使用している場合は、これらのデバイス間の互換性に起因する問題が発生する可能性があります。
Jabra Motion	Jabra Motion Bluetooth ヘッドセットをファームウェアバージョン 3.72 以降にアップグレードします。 Jabra Motion Bluetooth ヘッドセット ファームウェアバージョン 3.72 以降は、Cisco Jabber のコール制御をサポートします。
Jabra Wave+	

Bluetooth デバイス	便利な情報
Jabra BIZ 2400	
Jabra Easygo	
Jabra PRO 9470	
Jabra Speak 510	
Jabra Supreme UC	
Jabra Stealth	
Jabra Evolve 65 UC Stereo	
Jawbone ICON (Cisco Bluetooth ヘッドセット用)	Samsung Galaxy S4 を使用している場合は、これらのデバイス間の互換性に起因する問題が発生する可能性があります。



(注) Bluetooth の制限 :

- Samsung Galaxy SIII で Bluetooth デバイスを使用すると、呼出音と通話の音声にヒズミが生じる可能性があります。
- Jabber 通話中に Bluetooth ヘッドセットの接続を切り、再接続すると、音声聞こえなくなります。Android 5.0 より前の OS を搭載した Android スマートフォンにこの制限が適用されます。
- Android OS 6.0 を搭載した Sony Z4 / LG G4 デバイスでは、Cisco Jabber 通話中に Bluetooth ヘッドセットに接続すると音声聞こえなくなることがあります。この問題の回避策は、オーディオ出力デバイスを一旦スピーカーにし、その後 Bluetooth に切り替えることです。または Cisco Jabber 通話を発信する前に Bluetooth ヘッドセットに接続します。

ネットワーク要件

- 会社の Wi-Fi ネットワークで Cisco Jabber を最適に使用するには、次の点を確認することを推奨します。
 - エレベータ、階段、屋外廊下などのエリアを含め、カバレッジのギャップを可能な限り排除するように、Wi-Fi ネットワークを設計します。
 - すべてのアクセスポイントで、モバイルデバイスに同じ IP アドレスが割り当てられることを確認します。コール中に IP アドレスが変更されると、コールが切断されます。
 - すべてのアクセスポイントの SSID が同一であることを確認します。SSID が一致しない場合、ハンドオフに時間がかかる場合があります。
 - すべてのアクセスポイントで、SSID がブロードキャストされていることを確認します。アクセスポイントで SSID がブロードキャストされていないと、モバイルデバイ

スはコールを中断して別の Wi-Fi ネットワークに参加することをユーザに求める場合があります。

- サイト全体を調査し、音声品質に影響を与えるネットワークの問題を可能な限り解消してください。次のことを推奨します。
 - チャンネルの構成がオーバーラップしていないこと、アクセスポイントのカバレッジ、必要なデータ レートとトラフィック レートを確認します。
 - 不正なアクセス ポイントは排除します。
 - 考えられる干渉源の影響を特定して軽減します。
- 詳細については、以下を参照してください。
 - エンタープライズ モビリティの設計ガイド [英語] の「[VoWLAN Design Recommendations](#)」の項。
 - *Cisco Unified Wireless IP Phone 7925G 導入ガイド*
 - *IEEE 802.11g* のキャパシティ カバレッジと導入の考慮事項 [英語] ホワイトペーパー。
 - ご使用の Cisco Unified Communications Manager リリースの『*Solutions Reference Network Design (SRND)*』。
- リモートからネットワークに接続する場合は、モバイルデバイスが安定した広帯域幅接続を使用して、社内ネットワークに接続できる必要があります。ビデオとオーディオの品質は接続品質によって決まるため、一定品質を保証することはできません。



(注) Expressway for Mobile and Remote Access を使用して Cisco Unified Communications Manager に接続する際にサポートされる Jabber のサービスと機能については、最新の *Cisco Jabber* のプランニングガイド [英語] の「[Supported Services](#)」の項を参照してください。

ポートおよびプロトコル

クライアントは、次の表に示すポートおよびプロトコルを使用します。クライアントとサーバ間にファイアウォールを展開する場合、次のポートおよびプロトコルを許可するようにファイアウォールを設定する必要があります。

	ポート	アプリケーション層プロトコル	トランスポート層プロトコル	説明
Configuration				

ポート	アプリケーション層プロトコル	トランスポート層プロトコル	説明
6970	HTTP	TCP	TFTP サーバに接続し、クライアント設定ファイルをダウンロードします。
6972	HTTPS	TCP	TFTP サーバに接続し、Cisco Unified Communications Manager バージョン 11.0 以降用のクライアントコンフィギュレーションファイルを安全にダウンロードします。
53	DNS	UDP	ホスト名の解決
3804	CAPF	TCP	ローカルで有効な証明書 (LSC) を IP フォンに発行する。このポートは、Cisco Unified Communications Manager Certificate Authority Proxy Function (CAPF) 登録用のリスニングポートです。
8443	HTTPS		Cisco Unified Communications Manager と Cisco Unified Communications Manager IM and Presence Service へのトラフィック。
8191	SOAP	TCP	Simple Object Access Protocol (SOAP) Web サービスを提供するためにローカルポートに接続する。
Directory Integration : LDAP の連絡先解決の場合、LDAP 構成に基づいて以下のいずれかのポートが使用されます。			
(注) from Cisco Jabber 11.7 if the LDAP ports are not configured, then LDAPS ports are used by default.			
389	LDAP	[TCP]	LDAP TCP (UDP) は LDAP ディレクトリ サービスに接続する。
3268	LDAP	[TCP]	連絡先を検索するためにグローバルカタログサーバに接続する。
636	LDAPS	TCP	LDAP ディレクトリ サービスにセキュアに LDAPS TCP 接続する。
3269	LDAPS	TCP	グローバルカタログサーバにセキュアに LDAPS TCP 接続する。
インスタントメッセージおよびプレゼンス			

ポート	アプリケーション層プロトコル	トランスポート層プロトコル	説明
443	XMPP	[TCP]	Cisco Webex Messenger サービスへの XMPP トラフィック。クラウドベース導入のみで、クライアントはこのポートを介して XMPP トラフィックを送信します。ポート 443 がブロックされた場合、クライアントはポート 5222 にフォールバックします。
5222	XMPP	TCP	インスタントメッセージングとプレゼンス用の Cisco Unified Communications Manager IM and Presence Service に接続します。
37200	SOCKS5 バイトストリーム	TCP	ピアツーピアのファイル転送、オンプレミスでの展開では、クライアントはまた、画面キャプチャを送信するためにこのポートを使用します。
7336	HTTPS	TCP	MFT ファイル転送 (オンプレミスのみ)
Communication Manager Signaling			
2748	CTI	TCP	デスクフォンの制御に使用される コンピュータテレフォニー インターフェイス (CTI)。
5060	SIP	TCP	Session Initiation Protocol (SIP) コールシグナリングを提供する。
5061	SIP over TLS	TCP	SIP over TCP がセキュアな SIP コールシグナリングを提供する。(セキュアな SIP がデバイスで有効な場合のみ使用)
30000 ～ 39999	FECC	TCP	遠端カメラ制御 (FECC)
5070 ~ 6070	BFCP	UDP	ビデオデスクトップ共有機能の Binary Floor Control Protocol (BFCP)
音声/ビデオメディアの変換			

ポート	アプリケーション層プロトコル	トランスポート層プロトコル	説明
16384 ～ 32766	RTP/ SRTP	UDP	音声、ビデオ、BFCP ビデオデスクトップ共有で使用される Cisco Unified Communications Manager メディアポートの範囲。
33434 ～ 33598	RTP/ SRTP	UDP	音声、ビデオで使用される Cisco ハイブリッドサービス (Jabber 間通話) メディアポートの範囲。
49152 ～ 65535	RDP	TCP	IM 専用デスクトップ共有 Cisco Jabber for Windows へのみ適用されます。
Unity Connection			
7080	HTTP	TCP	Cisco Unity Connection でボイスメッセージ通知 (新しいメッセージ、メッセージの更新、メッセージの削除) を受信するために使用されます。
7443	HTTPS	TCP	Cisco Unity Connection でボイスメッセージ通知 (新しいメッセージ、メッセージの更新、メッセージの削除) を安全に受信するために使用されます。
443	HTTPS	TCP	ボイスメール用の Cisco Unity Connection に接続する。
Cisco Webex Meetings			
80	HTTP	TCP	会議用の Cisco Webex Meeting に接続する。
443	HTTPS	TCP	会議用の Cisco Webex Meeting に接続する。
8443	HTTPS	TCP	Cisco Unified Communications Manager への Web アクセスで、次への接続が含まれます。 <ul style="list-style-type: none"> • 割り当てられたデバイス用の Cisco Unified Communications Manager IP Phone (CCMCIP) サーバ。 • 連絡先の解決のためのユーザ データ サービス (UDS)。

Cisco Expressway for Mobile and Remote Access のポートの使用方法については、ファイアウォール トラバース用の *Cisco Expressway IP* ポートの使用方法 [英語] を参照してください。

サポートされる言語

Cisco Jabber for Android は、以下の言語にローカライズされています。

- アラビア語
- 中国語（簡体字）
- 中国語（繁体字）
- クロアチア語
- デンマーク語
- オランダ語
- 英語
- フランス語
- ドイツ語
- ハンガリー語
- イタリア語
- 日本語
- 韓国語
- ポーランド語
- ポルトガル語（ブラジル）
- ルーマニア語
- ロシア語
- スロバキア語（Slovak）
- スペイン語
- スウェーデン語
- トルコ語

制限事項

制限事項

次の制限は、すべてのデバイスに適用されます。

- Jabber は、Android 7.0 以降では無効な証明書に関する通知を常に表示します。Android OS には、カスタム CA 署名付き証明書がインストールされている場合もあります。これは、

Android 7.0 を対象とするアプリが、システムによって提供された証明書だけを信頼し、ユーザが追加した認証局を信頼していないためです。

- Jabber for Android は、他のアプリがカメラを使用している場合は、Chromebook からビデオ通話を開始できません。
- Cisco Unity Connection の制限のため、ボイスメールサーバは不在着信の URI を表示できません。この問題は、URI からかけられた Cisco Jabber 着信通話を拒否し、発信者その通話をボイスメールに回したときに発生します。発信者の連絡先情報に URI しか含まれない場合、ボイスメールサーバに発信者不明と表示されます。連絡先情報に URI と電話番号が含まれている場合、ボイスメールサーバにその連絡先の番号が表示されます。
- バックグラウンドでサードパーティ製アプリケーションによる音楽再生をしているときに Cisco Jabber for Android ビデオ通話を発信あるいは着信しても、音楽が一時停止したりビデオ通話終了後に再開したりすることはありません。この問題を回避するには、サードパーティのアプリを開いて、音楽を一時停止または再開します。
- 2G、3G または 4G ネットワークで Expressway for Mobile and Remote Access を使用して Cisco Jabber for Android で発信すると、音声品質の問題が発生する可能性があります。
- 同じデバイス上で、Cisco AnyConnect セキュア モビリティ クライアントとセーフネットの MobilePASS ワンタイム パスワード、そして Cisco Jabber for Android を使用すると、これらのアプリケーション間の互換性に起因する問題が発生する恐れがあります。たとえば、Cisco Jabber Android 通信中に音声も片通話も聞こえない、あるいは、転送した場合には遅延が発生する、という可能性もあります。
- 共通アイデンティティ サーバに移行したユーザの場合、Cisco Jabber の署名で問題が発生することがあります。これらのユーザがユーザ名とパスワードを入力する時に、「不正なユーザ名またはパスワード」という旨のエラーメッセージが表示されます。この問題を解決するには、この [トラブルシューティング項目](#) を参照してください。
- 通知は Jabber チームメッセージモードの Android ウェアラブルデバイス ではサポートされていません。
- エンタープライズ グループの連絡先解決 - Jabber は、エンタープライズグループ内の連絡先を一度に全てではなく、一度に1つずつ解決します。結果として、エンタープライズグループをユーザの連絡先リストに加える際—または、ローカルキャッシュを消去する場合—その上をホバーするか、または相互関与するまでは、各人のユーザ名とドメインしか見えません。
- シスコ ユニファイド コミュニケーション マネージャー 11.0 - ユーザーの作成と構成のデバイス-RSA のみ、EC のみ、EC を優先すると、バックアップまたは RSA キーの順序を指定できます今シスコユニファイド コミュニケーション マネージャー 11.0 ユーザーのためのデバイスを作成する場合。シスコの Jabber による EC のみオプションが現在サポートされていませんし、クライアントがサーバーへの接続に失敗した場合はそれを選択すると、します。
- SSO 非対応のモバイルおよびリモート アクセス環境で、Jabber が Cisco VCS Expressway サーバへの接続を失ってから次の接続リクエストを送信するまでの間隔は 120 秒です。こ

れにより、複数のクライアントから、サーバへ複数のリクエストが送信されるのを防いでいます。この 120 秒間はネットワーク接続がアクティブであったとしても、Jabber は非アクティブの状態となります。

- 7580 Exynos チップセットを搭載したサムスンのデバイスでは、音声品質の問題が発生します。デバイス画面がオフになると、音声は不明瞭になります。該当するデバイスリストを示します。
 - Samsung Galaxy A3 2016
 - Samsung Galaxy A5 2016
 - Samsung Galaxy A7 2016
 - Samsung Galaxy S5 Neo
 - Samsung Galaxy J7
 - Samsung Galaxy View
- サムスンのデバイスで初めて Jabber をインストールすると、Jabber は監視対象外のアプリの一覧に入り、バックグラウンドで起動している間はスリープにならなくなります。しかし、Samsung OS をモニターされていないアプリリストのあるバージョンからアップグレードする場合は、Jabber をモニターされていないアプリリストに手動で追加する必要があります。
- バージョン 8.10.X よりも前の Cisco TelePresence Video Communication Server Control (VCS) では、編集可能な着信ルールを設定して、モバイルおよびリモートアクセスで Cisco Jabber を使用するユーザ向けにシングルナンバー リーチを有効にする必要があります。詳細については、*Cisco Jabber 12.0* の機能構成ガイドのシングルナンバー リーチの有効化のセクションで制限を参照してください。
- ユーザが SSO モードでの Cisco Jabber へのサインインに問題がある場合、ユーザは Android System WebView と Chrome ブラウザ をアップグレードして問題を解決する必要があります。ユーザは Android System WebView と Chrome ブラウザ を Play ストアからアップグレードできます。

制約事項

次の制約は、すべてのデバイスに適用されます。

- HTTP の標準 SAML での SSO 認証 - **[Reset Jabber]** オプションを使用してユーザの切り替えを行うと、サインインに失敗します。Cisco Jabber をリセットし、Android OS のアプリケーションを完全に停止してからやり直してください。
- URI ダイアルをサポートするサードパーティ製アプリケーションの数が多いため、すべてのサードパーティ製アプリケーションでこの機能の相互運用性を保証することはできません。サードパーティ製アプリケーションには、tel:// リンクをクリックし Cisco Jabber for Android を選択して発信できる機能を持つものがあります。

- ファイルを転送するとき、ファイル名は、168 文字 (拡張子を含む) を超えることはできません。それより長い名前のファイルを送信しようとすると、168 文字を超えたことが通知されます。
- Security Survivable Remote Site Telephony (SRST) は、Cisco Jabber for Android リリース 10.6 ではサポートされていません。
- Cisco Unified Communications Manager のバージョンが 11.0 以降であり、かつ、HTTPS 接続のいくつかで無効な証明書である旨が表示されても 10 秒以内に同意しない場合、お使いのアプリケーションの機能が影響を受けることがあります。例えば、サーバから構成の一部をダウンロードできない、電話サービスやボイスメールのサーバに接続できない、といった問題が発生する恐れがあります。
- Android Webview がリセット、アップグレード、再起動をするとき、SSO アカウントのユーザの場合のみ、Jabber は動作を停止します。
- ファイル転送中は、JPEG ファイル形式のファイルのみが圧縮されます。
- Cisco Webex ミーティング：ミーティングの siteType が「ORION」の場合、Cisco Jabber for Android は Expressway for Mobile and Remote Access ネットワーク経由で Webex ミーティングを開始できません。

注意事項

警告では予期しない動作について説明します。次の各項では、最新情報の取得方法について説明します。

バグの重大度レベル

既知の障害またはバグには、障害のプライオリティを示す重大度レベルが設定されています。これらのリリース ノートには次のバグタイプが含まれています。

- 重大度レベル 1 または 2 のすべてのバグ
- 重要な重大度レベル 3 のバグ。
- シビラティ 6 の機能拡張要求を除く、お客様が発見したすべての不具合

重大度	説明
1 壊滅的 (Catastrophic)	ほぼ一般的な状況において、システム全体が機能不全に陥る、または主なサブシステムの動作が停止する、またはネットワーク上の他の装置が妨害を受けるが、回避策がありません。
2 重大 (Severe)	重要な機能が使用できなくなり、回避策がありません。その他の機能および残りのネットワークは正常に動作します。

重大度	説明
3 中程度 (Moderate)	異例の状況で機能不全に陥るか、重要度の低い機能がまったく使用できなくなります。または、その他の機能不全に陥りますが影響を小さくする回避策はあります。 ドキュメンテーションバグの最も高いレベル。
4 軽微 (Minor)	極めて異例の状況で機能不全に陥りますが、動作は基本的に特に操作しなくても回復します。ユーザは回避策を講じる必要はなく、パフォーマンスへの影響は許容範囲内です。
5 表面的 (Cosmetic)	システムの機能に対する悪影響はありません。
6 機能強化 (Enhancement)	新機能または機能改善に対する要求です。

バグの検索

ここに示されていないバグを検索するには、バグ検索ツールを使用します。

手順

-
- ステップ 1** バグ検索ツールにアクセスするには、<https://tools.cisco.com/bugsearch/search> をクリックします。
- ステップ 2** 自分の Cisco.com のユーザ ID とパスワードでサインインします。
- ステップ 3** 特定の問題の情報を検索するには、**[検索 (Search for)]** フィールドにバグ ID 番号を入力して **[入力 (Enter)]** を押します。または、製品およびリリースで検索できます。
-

12.0.1 で解決済みの問題

ID	重大度	見出し
CSCvi43996	3	Cisco Jabber for Android では定義済みのカスタムタブが表示されません。
CSCvi96506	3	Cisco Jabber for Android のカスタムタブにアイコンが表示されません。
CSCvj16259	3	get_edge_config 応答に _cuplogin レコードが存在しない場合、Jabber で Expressway を介したログインに失敗する。
CSCvi96472	4	Cisco Jabber for Android は、資格情報の更新を要求していません。

ID	重大度	見出し
CSCvi96458	2	VCS 8.1.1 を使用して Cisco Jabber バージョン 12.0 に MRA 上でログインできません。
CSCvj16275	3	Jabber で SSO を使用して「設定の更新」を実行後に、電話サービスに接続できない。
CSCvj16434	3	複数クラスタの MRA 展開における Jabber の問題
CSCvj30054	3	Cisco Jabber for Android が LDAP バインド中にクラッシュする。

リリース 12.0 で解決済みの問題

ID	重大度	見出し
CSCvi30467	3	コールの転送中にビデオストリームが有効化されます。
CSCvfl7944	3	電話サービスは常に再接続します。
CSCvg75907	3	電話機のみモードでログインした後、Jabber の連絡先が表示されません。
CSCvg67022	2	プレゼンスが有効になっていない限り、連絡先を連絡先リストに追加することはできません。
CSCvh87856	3	グループチャットで削除されない一時存在バディが離れます。
CSCvi50463	4	Jabber で OS 2. X. Android 劣化時に接続できません。
CSCvi50475	4	Jabber が MRA を介して E911 ページに到達できない時に、応答しなくなります。

リリース 12.0 で未解決の問題

ID	重大度	見出し
CSCvi47155	4	テキストがチャットウィンドウ内で固定されたテキストと一致していません。